

議決権行使レポート

証券コード 9031

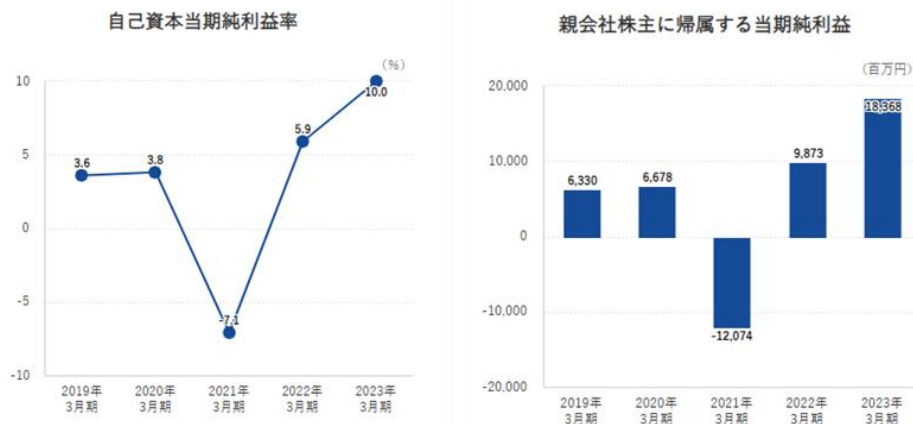
会社名 西日本鉄道株式会社

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件	○		
第2号議案 定款一部変更の件	○		
第3号議案 監査等委員でない取締役5名選任の件			
1. 倉富 純男氏	○		
2. 林田 浩一氏	○		
3. 戸田康一郎氏	○		
4. 松藤 悟 氏	○		
5. 津野喜久代氏	○		

上記の推奨をした理由

第1号議案 剰余金の処分の件

西日本鉄道株式会社(以下西鉄)の配当性向は2023年3月期の決算短信を見ると、15.1%であり、2023年版ISS基準の15%を上回っているため、配当基準は適正であるといえる。したがって本議案には賛成である。下図と表は西鉄のホームページから作成、引用した。図表を見ると、2022年には、2021年に急激に下がったROEが回復し、最新の2023年には、1株当たりの配当金も、5年前の水準(35円)まで回復している。この傾向を見ると、西鉄は、配当金を維持する努力をし、その成果が出ているといえる。したがって、今後も配当金が安定し続けるならば、賛成票を入れるべきだろう。



西鉄のROE(自己資本当期純利益率)と親会社株主に帰属する当期純利益

1株当たりの配当金	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
中間	17.5	17.5	12.5	12.5	15
期末	17.5	17.5	12.5	17.5	20
合計	35	35	25	30	35

1株当たりの配当金 2019～2023年

第2号議案 定款一部変更の件

第2条第2項(32)の変更

西鉄の子会社における介護事業の多様化に対応するために、事業の目的を変更するものである。この事業目的の変更は別段問題はないと考える。よって賛成。

第3号議案 監査等委員でない取締役5名選任の件

反対する理由はないと考える。1から4までの候補者の2022年度取締役会の出席率は100%である。また、5の津野氏は、新任・社外からの候補者である。

・九州電力(株)の監査等特命役員を務めるなど、コーポレート・ガバナンスに関する経験や見識を有している。

・西鉄はサステナブルな成長を支える人財力強化の取り組みを進めているため、津野氏の意見により取締役会における議論の充実が期待できる。

以上を考えると、5.津野氏の選任を反対する理由はないと考える。

参考文献・資料

第183期定時株主総会招集ご通知及び株主総会資料

https://www.nishitetsu.co.jp/ja/ir/i_news/auto_20230524581586/pdfFile.pdf (最終閲覧日 6月24日)

2023年版日本向け議決権行使助言基準

<https://www.issgovernance.com/file/policy/active/asiapacific/Japan-Voting-Guidelines-Japanese.pdf> (最終閲覧日 6月24日)

西鉄グループの業績・財務情報・配当

<https://www.nishitetsu.co.jp/ja/ir/finance/highlight.html>

<https://www.nishitetsu.co.jp/ja/ir/finance/indicator.html>

<https://www.nishitetsu.co.jp/ja/ir/stock/dividend.html>

(最終閲覧日 6月24日)

以上